**テーマ　子育てにおける保護者の役割と保育の重要性を考える**

（２）子どもや高齢者とのかかわりと福祉 ア子どもの発達と保育・福祉（ｳ）親の役割と子育て支援

**１　本時の目標**

子供の健やかな発達を支える親の役割と保育の重要性を理解させるとともに、シナリオ作りを通し

て、子供の気持ちに寄り添ったり、親の関わりの重要性について考えたりすることができる。

**２　評価規準**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 関心・意欲・態度 | 思考・判断・表現 | 技能 | 知識・理解 |
|  | 親の役割や子供を生み育てることの意義について考え、まとめたり、発表したりしている。 |  | 乳幼児期における親や家族の関わり方、家庭生活が果たす役割の重要性について理解している。  ・愛着の形成　・社会的な規範 |

**３　授業展開例**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時間 | ＊学習活動（学習内容） | ○発問　★指示 | ●指導上の留意点  ◎評価【方法】　◇支援等 |
| 5 | ＊本時のねらいと学習の流れを知る。 |  |  |
| 45 | ＊保育の一場面から、登場人物それぞれの気持ちを想像し、セリフを考えシナリオ作りをする。  　<各自> | ★保育場面を読み、取り組もうとする場面を一つ選びなさい。  ★登場人物の気持ちを想像してみましょう。  ★登場人物のセリフを考え、その後の展開のシナリオをつくりましょう。  ○シナリオのように展開したとき、登場人物の気持ちはどのように変化しましたか。 | ●登場人物それぞれの立場に立って考えさせるようにする。  ◇登場人物の心情に寄り添えているか声掛けする。  ◇親の役割について考えているか声掛けする。 |
| 35 | ＊同じ場面について考えた者同士のグループで交流する。  <グループ> | ★同じ場面に取り組んだ人と意見交換をします。登場人物の気持ち、セリフ、その後の気持ちについて、交流しましょう。 | ◇交流が深められるように声掛けする。 |
| 15 | ＊自分の考えたものと他の生徒が考えたものを比較して、気付いたことや考えたことをまとめる。  　<各自>  ＊２～３人が発表する。 | ○あなたの考える親の役割とは何ですか。  ★他の人の意見を聞いて、気付いたことや考えたことをまとめましょう。 | ◎乳幼児期における親や家族の関わり方、家庭生活が果たす役割の重要性について理解している。【ペーパーテスト】  ◎親の役割や子どもを生み育てることの意義について考え、まとめたり、発表したりしている。【ワークシート】 |

保育場面の設定シート

**資料**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| No | 場面 | 子の発達段階  登場人物 | 具体的な状況 |
| １ | おむつ交換 | 乳児期（生後10か月）  一人目の子供を育てる若夫婦 | ある休日のお昼どき。マサトが真っ赤な顔をしていきみ、ぷうとおならをしています。しばらくすると大きな声で泣き出しました。そばでテレビを見ていた父親が、昼食の準備をしている母親に向かって「なんか臭いな。お～い、マサトがウンコしたみたいだぞ。」と声をかけました。 |
| ２ | 発熱 | 幼児期（2歳）  共働きの夫婦 | 平日の朝、ぐずったり泣いたりして元気のないユウカを、母親が抱っこしてみると、どうも熱がありそうです。測ってみると38度5分の熱がありました。母親は「今日、取引先と約束があるの。あなた休めない？」と言うと、父親が「おれも大事な会議があるんだ。おれが提案者になっているから、困ったな。」との答えが返ってきました。 |
| ３ | 買い物 | 幼児期（3歳）  母親  他の買い物客 | 母親がアオイを伴って、近所のスーパーマーケットに買い物に行きました。子供用のカートに乗せようとしても、自由に動き回りたいアオイは乗ろうとしません。仕方なく、店内に入りました。真っ先にお菓子コーナーにかけて行ったアオイは、欲しいお菓子を見つけて「買って、買ってー。」と駄々をこねています。いくら母親がたしなめても、床に転げて泣き叫んで止まりません。母親は、他の買い物客の手前もあり困り果てています。 |
| ４ | 公園のすべり台 | 幼児期（４歳）  父親  公園の親子 | ユウタは、父親と公園に遊びに行きました。大好きな滑り台に乗りたくて、真っ先にそちらに走って行きました。順番を待っていた子供を押しのけて滑っています。その子供は泣き出し、その子の母親から「順番を守ってね」と声をかけられますが、ユウタは「嫌だよ。早く乗りたいんだもん。」と言うことを聞きません。その母親から、「お父さんも、子供さんにルールを守るよう注意してください。」と強い口調で言われてしまいました。 |
| ５ | おやつ | 幼児期（5歳）  母親  祖父母 | 母親とケンタが、祖父母の家に遊びに来ました。祖父母は、かわいい孫が来ることを毎回とても楽しみにしています。今日は、孫に食べさせようと、ケーキにチョコレート、ジュースなどたくさん買い込んで待っていました。「好きなだけたべていいよ。（祖父母）」「ありがとう。おじいちゃんもおばあちゃんも大好き！（ケンタ）」とニコニコ顔です。一方母親は困り顔で、言葉に詰まってしまいました。 |

* 親子の関係だけでなく、幼児教育施設の保育者と子供、幼児教育施設の保育者と保護者、幼児と幼児等、学習のねらいに応じて、多様な人間関係・場面の設定が考えられる。
* この学習の後、実際に役割を決めて、ロールプレイングに取り組むことも考えられる。セリフに思いを込めてみたり、湧き上がる感情を体験してみたり、さらにその先の展開まで即興で演じてみることを通して、親子が折り合いながら協力していくことについて考えさせることもできる。

|  |
| --- |
| 登場人物の気持ちを想像し、その後の展開を考えてシナリオを作ろう  １　選んだ場面  ２　この場面のそれぞれの登場人物の気持ちを書いてみよう。  登場人物①（　　　　　）・・・  登場人物②（　　　　　）・・・  登場人物③（　　　　　）・・・  登場人物④（　　　　　）・・・  ３　このあとの展開を考えて、登場人物のセリフを書いてみよう。  （　　　　　　）「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」  （　　　　　　）「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」  （　　　　　　）「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」  （　　　　　　）「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」  ４　あなたが作ったシナリオのような展開のとき、それぞれの登場人物の気持ちはどのように変化するでしょう。それぞれ考えてみよう。  登場人物①（　　　　　）・・・  登場人物②（　　　　　）・・・  登場人物③（　　　　　）・・・  登場人物④（　　　　　）・・・  ５　同じ場面に取り組んだグループ毎に交流し、考えたこと、気付いたことを書きましょう。            ６　あなたの考える「親の役割」とは何ですか。考えをまとめましょう。            　　　　　　　　　　　　　　年　　組　　番　　　氏名（　　　　　　　　　　　　　　　　） |

**ワークシート**